

## 令和6年度 第1学年【音楽科】年間指導計画・評価計画

### (1) 評価規準

観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>

### (2) 評価の方法

観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察（発言・グループ活動・練習活動等）</li> <li>・定期考査</li> <li>・実技テスト</li> <li>・ワークシート・ワーク・楽譜・作品発表等の取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察（発言・グループ活動・練習活動等）</li> <li>・定期考査</li> <li>・実技テスト</li> <li>・ワークシート・ワーク・楽譜・作品発表等の取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察（発言・グループ活動・練習活動等）</li> <li>・提出物</li> <li>・ワークシート・ワーク・楽譜等・作品発表等の取組</li> </ul>

### (3) 年間指導計画

教科として取り組む普遍的な視点による人権教育 ☆  
 個別的な視点による人権教育 ★

月	題材名	時数	指導内容	主な評価規準と評価方法
4	オリエンテーション 発声 歌唱「校歌」	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発声方法を身に付ける。</li> <li>・作者のメッセージを受け止め、思いをこめて明るい声で歌唱する。</li> </ul>	①②③ <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・実技テスト</li> <li>・ワークシート・ワーク等</li> <li>・定期考査</li> </ul>
5	歌唱 「合唱曲」	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の知識</li> <li>・パートの役割を感じ取り、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。</li> </ul>	①②③ <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシート・ワーク等</li> <li>・楽譜</li> <li>・定期考査</li> </ul>
6	鑑賞「春」第1楽章 「ジョーズ」	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の特徴に注目しながら曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。</li> </ul>	①②③ <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシート・ワーク等</li> <li>・定期考査</li> </ul>
7	鑑賞「合唱曲」	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の特徴に注目しながら、音楽のよさや美しさを味わって聴く。</li> </ul>	①②③ <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシート・ワーク等</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	器楽「カリンバ」	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の音色響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。</li> <li>・音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。</li> </ul>	①②③ <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワーク・楽譜等</li> <li>・実技テスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・発表会</li> </ul>

9	☆歌唱「合唱曲」	6	・曲想や音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	①②③ ・授業観察 ・楽譜・ワーク等 ・ワークシート ・定期考査
10	歌唱「赤とんぼ」	2	・日本の歌のよさや美しさを感じ取って情景を思い浮かべながら、歌唱表現を創意工夫して歌う。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査
11	鑑賞「魔王」	3	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査
12	★鑑賞 「日本の民謡」 「アジアの諸民族の音楽」	3	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・作品 ・定期考査
1	鑑賞・演奏 「箏」	5	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・楽器の歴史、構造を知り理解する。 ・楽器の様々な奏法を習得する。 ・日本の伝統文化に触れ、演奏作法等も身につける。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・実技テスト ・発表 ・定期考査
2	「指揮法」	2	・音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。 ・楽器の音色響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした表現を創意工夫して指揮をする。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・実技テスト ・発表 ・定期考査
3	☆歌唱 「卒業式歌」 「入学式歌」	5	・曲想や音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート ・実技テスト ・定期考査

(\*学習内容は、時期や題材等が変更になることもあります)